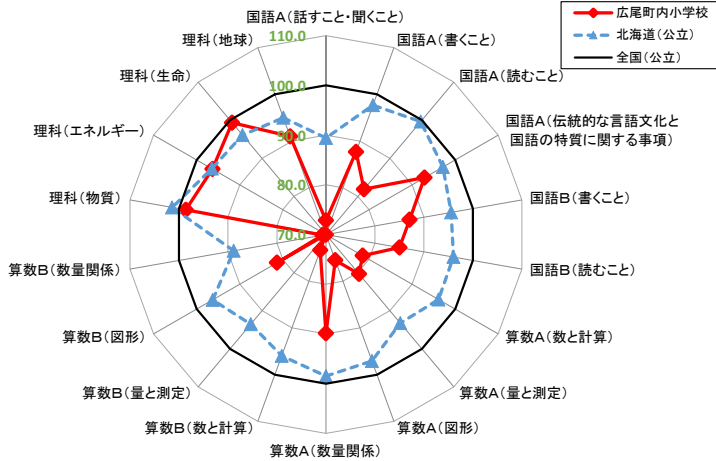


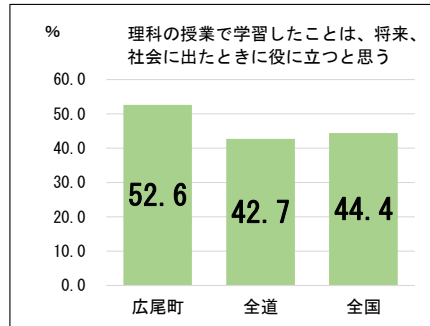
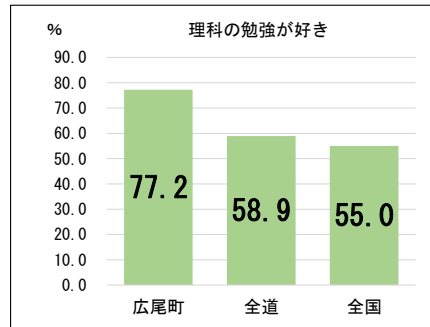
■ 広尾町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:57名)

【教科全体の状況】

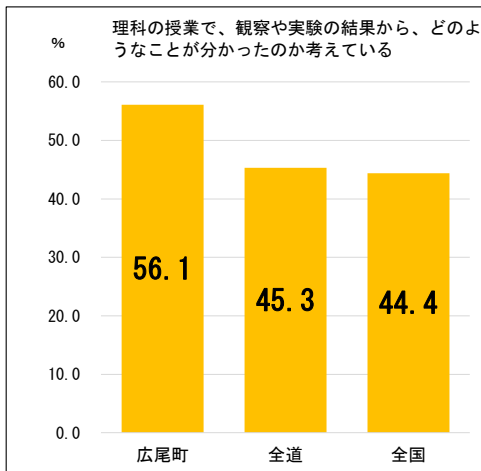
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



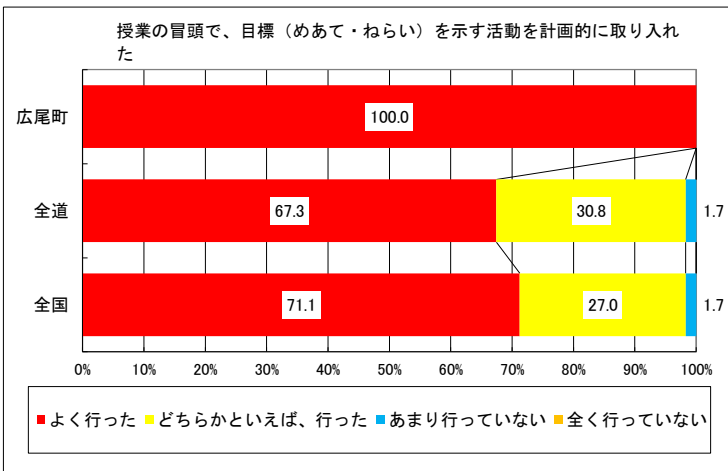
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 理科「物質」「生命」は、全国平均とほぼ同等になっており、国語A「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は、他の項目よりも高い。	○ 各学校で、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れることについて、全校的な取組を進めた結果、理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと回答する児童が増え、理科の勉強が好きで、理科の授業で観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている児童が増加し、特に、理科の力が付いてきていると考えられる。
児童質問紙	○ 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科の勉強が好きと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、授業の冒頭で、目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れることを「よく行った」と回答している。	

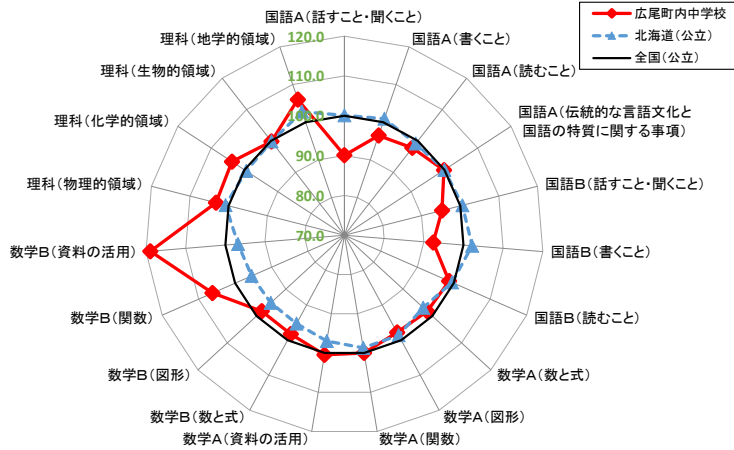
【広尾町の学力向上策】

- ◎ 個に応じたきめ細かな学習指導と規律ある生活習慣の定着
- ◎ 教員補助員の配置によるつまづきが見られる児童への指導の充実
- ◎ 長期休業中や放課後を利用した補足的な学習サポートの実施
- ◎ 朝の10分間読書の実施
- ◎ 小・中連携の充実

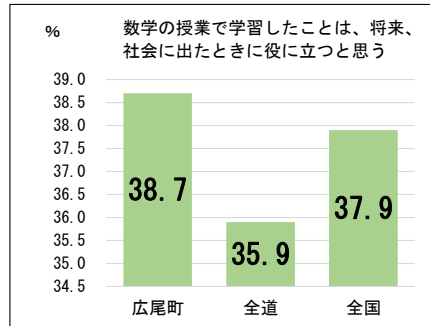
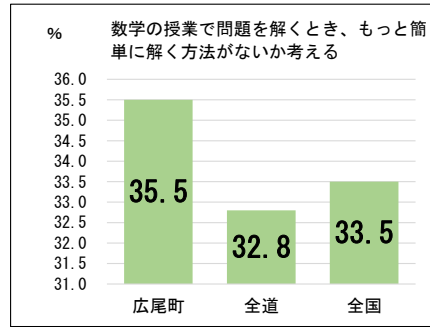
■ 広尾町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:62名)

【教科全体の状況】

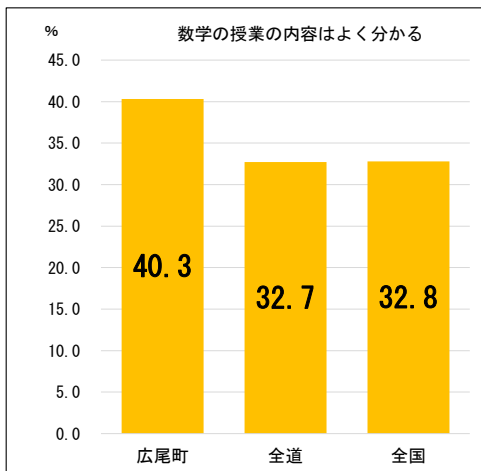
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したのもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



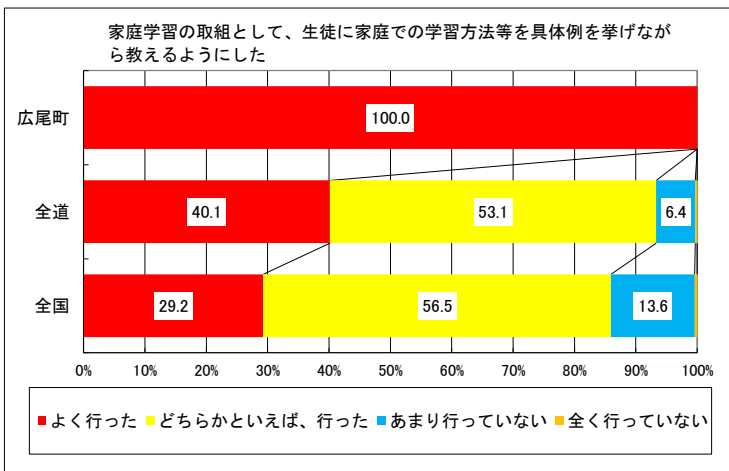
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 数学A・B「関数」「資料の活用」、理科「物理的領域」「化学的領域」「地学的領域」において、全国平均を上回っている。	○ 各学校で、家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えることについて、全校的な取組を進めた結果、数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える生徒が増え、数学の授業の内容はよく分かると回答する生徒や、数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う生徒が増加し、特に、数学A・Bの力が付いてきていると考えられる。
生徒質問紙	○ 数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 数学の授業で学習したことは将来、社会に出たときに役に立つと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 数学の授業の内容はよく分かると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 全ての学校が、家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしたことを「よく行った」と回答している。	

【広尾町の学力向上策】

- ◎ 個に応じたきめ細かな学習指導と規律ある生活習慣の定着
- ◎ 教員補助員や教科指導助手の配置によるつまづきが見られる生徒への指導と教科(数学・英語)の指導の充実
- ◎ 長期休業中や放課後を利用した補足的な学習サポートの実施
- ◎ 朝の10分間読書の実施
- ◎ 漢字検定、英語検定、数学検定3級以上の受検料の補助
- ◎ 小・中連携の充実